

超速報

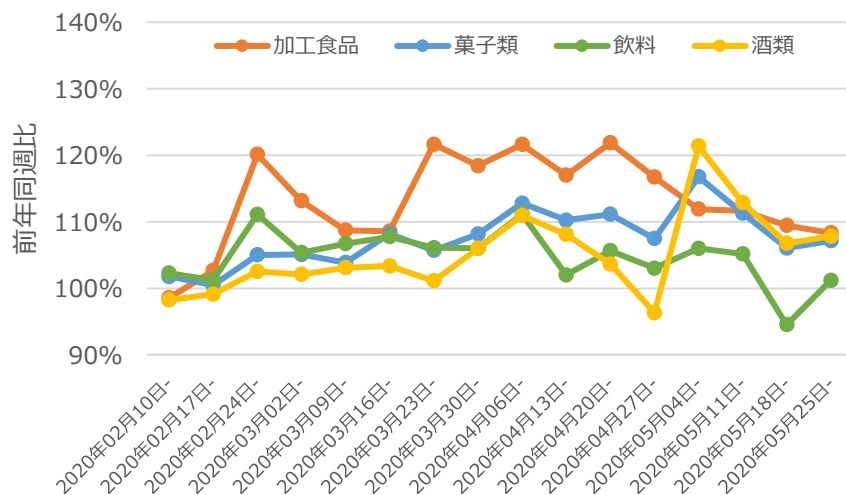
新型コロナウイルス対策による在宅需要の高まりは



【5月26日週/速報店】緊急事態宣言の解除以降の明暗が分かれる

緊急事態宣言の解除があり、加工食品の伸びもペースダウン。
伸びていない商品とあまり伸びていない商品を対比することで食の変化を考察する。**在宅での喫食機会**として増えているのは、**就業層と子供のランチ需要**を多く、既報の通り、麺類を中心に伸びが大きい。一方、ランチとして購入されていた調理パンなどは、前年を下回っている。カレーや唐揚げなど定番メニューに関する商品は、夕食が多いのか伸長が見られない。その他、デザートとして果実・デザート缶詰なども好調。

食品SM・全国・金額前年同週比



加工食品の前年同週比 2月前半はベースラインとして参考

細分類名称	02月03日-	02月10日-	05月11日-	05月18日-	05月25日-
調理パン	101%	99%	96%	96%	95%
スパゲッティ	102%	108%	135%	141%	127%
サラダ油・天ぷら油	98%	93%	96%	96%	92%
唐揚げ粉類	101%	96%	96%	90%	96%
ゴマ油	101%	106%	144%	132%	127%
カレールー・カレー粉	91%	93%	95%	100%	90%
調理済みカレー	106%	106%	110%	111%	101%
果実・デザート缶詰	103%	115%	133%	112%	121%

(速報店は、早いタイミングでデータ収集できた全国約818店舗のデータ)

出典:KSP-POS(食品SM)

お問合せは
こちら

食品スーパーマーケット、ドラッグストアの食品POSデータなら、弊社にお問合せください。

お問合せダイヤル :03-5472-7652

mail:ksp-info@ksp-sp.jp

株式会社KSP-SP 〒105-0013 東京都港区浜松町1-2-1 No.R浜松町 4F